

看護福祉学入門

[講義] 第1学年 後期 必修 2単位

《担当者名》 高橋由紀 t-yuki@hoku-iryo-u.ac.jp 高橋亮 巻康弘 鈴木真人
八木こずえ co-yagi0913@hoku-iryo-u.ac.jp 神田直樹 川崎ゆかり 横川亜希子

【概要】

看護と福祉の共通するテーマを取り上げ、看護学や福祉学の枠を超えて、人の理解やケアマインドについて考える科目である。看護学科と福祉マネジメント学科の学生が共に学び、体験やグループワーク等を通して考えを深めることを目的とする。

【学修目標】

人にとって根源的な意味をもつ「生・老・病・死」について学び、人の理解を深め、ケアマインドについて考えをまとめることができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	全体オリエンテーション	学習目標、進め方、スケジュール等	八木、神田、川崎、横川 高橋(由)、高橋(亮)、巻、鈴木
2	Aグループ「生」	講義・グループワーク「生まれる前から始まる 生に触れ考える」	巻、川崎
	Bグループ「老」	講義「認知症サポーターの役割」	高橋(由)、神田 長井卷子(特別講師)
	Cグループ「病」	講義・グループワーク「慢性の病いと共に生きることが及ぼす影響」	鈴木、横川
	Dグループ「死」	講義・グループワーク「死生観を考える」	高橋(亮)、八木
3	Aグループ「生」	講義・グループワーク「生命誕生の現場における人々の葛藤と支援」	巻、川崎 石田桐代(特別講師)
	Bグループ「老」	演習「高齢者疑似体験」	高橋(由)、神田
	Cグループ「病」	講義「病いと共に生きる人々と家族への支援」	鈴木、横川 門脇睦子(特別講師)
	Dグループ「死」	講義・グループワーク「様々な死の迎え方・反応の理解と医療者の役割」	高橋(亮)、八木
4	Aグループ「生」	DVD視聴・グループワーク「生と暮らしを巡る課題と支援」	巻、川崎
	Bグループ「老」	DVD視聴・グループワーク「楽しく豊かな人生を支援するために」	高橋(由)、神田
	Cグループ「病」	DVD視聴・グループワーク「病いと折り合うプロセスにおけるサポート」	鈴木、横川
	Dグループ「死」	講義・体験「死後にできる支援」	高橋(亮)、八木
5	Aグループ「生」	講義・グループワーク「生まれる前から始まる 生に触れ考える」	巻、川崎
	Bグループ「老」	講義「認知症サポーターの役割」	高橋(由)、神田 長井卷子(特別講師)
	Cグループ「病」	講義・グループワーク「慢性の病いと共に生きることが及ぼす影響」	鈴木、横川
	Dグループ「死」	講義・グループワーク「生命誕生の現場における人々の葛藤と支援」	高橋(亮)、八木
6	Aグループ「生」	講義・グループワーク「生命誕生の現場における人々の葛藤と支援」	巻、川崎 石田桐代(特別講師)
	Bグループ「老」	「高齢者疑似体験」	高橋(由)、神田
	Cグループ「病」	講義「病いと共に生きる人々と家族への支援」	鈴木、横川

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
			門脇睦子(特別講師)
	Dグループ「死」	講義・グループワーク「様々な死の迎え方・反応の理解と医療者の役割」	高橋(亮)、八木
7	Aグループ「生」	DVD視聴・グループワーク「生と暮らしを巡る課題と支援」	巻、川崎
	Bグループ「老」	DVD視聴・グループワーク「楽しく豊かな人生を支援するために」	高橋(由)、神田
	Cグループ「病」	DVD視聴・グループワーク「病いと折り合うプロセスにおけるサポート」	鈴木、横川
	Dグループ「死」	講義・体験「死後にできる支援」	高橋(亮)、八木 山本美幸(特別講師)
8	Aグループ「生」	講義・グループワーク「生まれる前から始まる 生に触れ考える」	巻、川崎
	Bグループ「老」	講義「認知症サポーターの役割」	高橋(由)、神田 長井卷子(特別講師)
	Cグループ「病」	講義・グループワーク「慢性の病いと共に生きることが及ぼす影響」	鈴木、横川
	Dグループ「死」	講義・グループワーク「死生観を考える」	高橋(亮)、八木
9	Aグループ「生」	講義・グループワーク「生命誕生の現場における人々の葛藤と支援」	巻、川崎 石田桐代(特別講師)
	Bグループ「老」	演習「高齢者疑似体験」	高橋(由)、神田
	Cグループ「病」	講義「病いと共に生きる人々と家族への支援」	鈴木、横川 門脇睦子(特別講師)
	Dグループ「死」	講義・グループワーク「様々な死の迎え方・反応の理解と医療者の役割」	高橋(亮)、八木
10	Aグループ「生」	DVD視聴・グループワーク「生と暮らしを巡る課題と支援」	巻、川崎
	Bグループ「老」	DVD視聴・グループワーク「楽しく豊かな人生を支援するために」	高橋(由)、神田
	Cグループ「病」	DVD視聴・グループワーク「病いと折り合うプロセスにおけるサポート」	鈴木、横川
	Dグループ「死」	講義・体験「死後にできる支援」	高橋(亮)、八木 山本美幸(特別講師)
11	Aグループ「生」	講義・グループワーク「生まれる前から始まる 生に触れ考える」	巻、川崎
	Bグループ「老」	講義「認知症サポーターの役割」	高橋(由)、神田 長井卷子(特別講師)
	Cグループ「病」	講義・グループワーク「慢性の病いと共に生きることが及ぼす影響」	鈴木、横川
	Dグループ「死」	講義・グループワーク「死生観を考える」	高橋(亮)、八木
12	Aグループ「生」	講義・グループワーク「生命誕生の現場における人々の葛藤と支援」	巻、川崎 石田桐代(特別講師)
	Bグループ「老」	演習「高齢者疑似体験」	高橋(由)、神田
	Cグループ「病」	講義「病いと共に生きる人々と家族への支援」	鈴木、横川 門脇睦子(特別講師)
	Dグループ「死」	講義・グループワーク「様々な死の迎え方・反応の理解と医療者の役割」	高橋(亮)、八木

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
13	Aグループ「生」	DVD視聴・グループワーク「生と暮らしを巡る課題と支援」	巻、川崎
	Bグループ「老」	DVD視聴・グループワーク「楽しく豊かな人生を支援するために」	高橋（由）、神田
	Cグループ「病」	DVD視聴・グループワーク「病いと折り合うプロセスにおけるサポート」	鈴木、横川
	Dグループ「死」	講義・体験「死後にできる支援」	高橋（亮）、八木 山本美幸（特別講師）
14	全体講義	「生老病死」に関わる専門職として、4つのテーマに共通する「ケアの心と倫理」を考える。	石垣靖子（特別講師） 八木、神田、川崎、横川 高橋（由）、高橋（亮） 巻、鈴木
15	まとめ	4つのテーマを通して学んだことを振り返り、今後保健・医療・福祉について学ぶ上での、学習課題を考える。	八木、神田、川崎、横川 高橋（由）、高橋（亮） 巻、鈴木

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

各テーマ毎のレポート90%、参加態度 10%で総合評価する。

【教科書】

指定しない

【参考書】

各テーマの中で提示する。

【備考】

課題レポートの提出はGoogle classroom を利用する。

【学修の準備】

1回の授業に対して4時間の予習復習を行い、各テーマで示された課題を準備する。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP5：多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。

【実務経験】

八木こずえ（看護師・精神看護専門看護師）神田直樹（看護師・急性重症専門看護師）川崎ゆかり（看護師）横川亜希子（看護師）

高橋由紀（介護福祉士）巻康弘（社会福祉士・認定社会福祉士(医療分野)）鈴木真人（看護師）

【実務経験を活かした教育内容】

臨床および地域での看護・福祉分野の専門職としての実務経験を活かし、実践的教育を行う。